



令和7年度南小学校公表会を開催 ～子どもたちが学びの主人公となり、仲間と学び合う～



ペアの学びの様子

保護者の皆様や地域の皆様に南小の授業づくりを知っていただくため、11月21日（金）、南小学校公表会を開催しました。

南小では昨年度から、学習指導要領が示す「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざし、算数を中心に授業改善を進めています。

1・2年生は、「この字型隊形」にして全体の学びの合間に何度もペアの学びを取り入れています。

3年生以上の学年では、グループの学びと全体の学びに取り組んでいます。グループの隊形は、いつでも仲間と相談でき、対話できる「支え合い・学び合い」の学習環境として位置付けています。

全体の学びでは、「わからなさ」を出し合い、解決に向けた手がかりを得る場として位置付けています。

授業の終末の活動では、学習の振り返りや、類似問題の反復、探究型学習問題への挑戦など、目的に応じて多様な学習活動に取り組んでいます。

公表会は、こうした授業改善の取組を見ていただく機会となりました。

体育館で行った学校経営説明会にも、大勢の方が参加されました。

今後も、南小では「子どもたちが学びの主人公となり、仲間と学び合う授業」づくりを進めています。

人権の取組を発表する「ひびきあい集会」を実施

仲間を思いやり、大切にする人権尊重の気風を高めるため、12月8日（月）の2時間目、「ひびきあい集会」を実施しました。

体育館に全校児童が集まり、前週の「ひびきあい週間」で取り組んだ内容や成果を学年ごとに発表しました。学年や学級で取り組んだことで、校内にあったかい言葉が増えてきました。

南小には、「南小あったか宣言」があります。今後も、この宣言を大切に守っていきます。



集会で発表する6年生の代表